

地域密着型協力病院指定要領の改正について①

資料4

◆和歌山県では、かかりつけ医等の在宅医療の後方支援機能の役割を担う病院を**県独自に**

「地域密着型協力病院」として指定

※令和6年8月現在: 26病院指定

◆地域密着型協力病院指定要件

- ☐ 地域包括ケア病床等の回復期機能病床を保有する病院
- ☐ 在宅医療サポートセンターに後方支援病院として登録
- ☐ かかりつけ医からの入院要請に応じて、急変時等の在宅療養患者入院受け入れ
かかりつけ医が要請した2週間以内レスパイト入院にも対応
- ☐ 退院支援を行う在宅復帰支援（退院支援）担当者を配置
- ☐ 登録在宅かかりつけ医の要請に応じて、訪問診療、往診 **又は訪問看護** を実施
- ☐ かかりつけ医からの要請に応じて専門相談を実施
- ☐ 在宅医療サポートセンターに対し、医療機能等の情報を提供
- ☐ 在宅医療に関する研修を実施
- ☐ 県の求めに応じて、在宅医療の推進に協力



地域密着型協力病院指定要領の改正について②

地域密着型協力病院指定要領について、下記のとおり改正いたしました。

1 改正理由

令和6年4月から施行された医師の働き方改革に対応するため、医師から様々な医療職にタスクシフトを行うなど、医療提供体制の再構築が必要となっている。

さらに、在宅医療分野においては高齢化に伴う需要の増加が見込まれている。

地域密着型協力病院においても、医師による「訪問診療」や「往診」だけでなく、在宅医療において重要な役割を果たしている看護師による「訪問看護」を含めた体制とし、持続可能な在宅医療体制の構築を図っていくため、改正を行う。

2 改正の要点

(1) 指定要件を定めた第2条第5項について以下のとおり改正

(旧) チーム等で訪問診療又は、往診を実施すること。

(新) 訪問診療、往診又は訪問看護を実施すること。

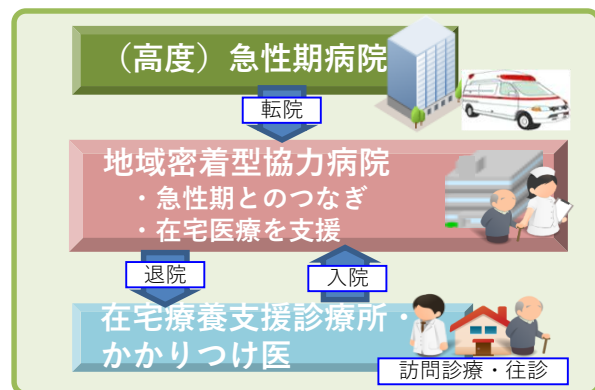
(2) 上記改正に伴う指定申請書、実績報告書の様式改正

指定に関するご相談は和歌山県庁医務課地域医療班(073-441-2604)又は管轄地域の県立保健所までお願いします。

地域密着型協力病院の指定について

◆和歌山県ではかかりつけ医等の在宅医療の後方支援機能の役割を担う病院を県独自に「**地域密着型協力病院**」として指定しています。

◆次の要件を満たすことで、地域密着型協力病院の指定を受けることができます。



- ☐ 地域包括ケア病床等の回復期機能病床を保有する病院であること。
- ☐ 在宅医療サポートセンターに後方支援病院として登録すること。
- ☐ 在宅医療サポートセンターに登録するかかりつけ医からの入院要請に応じて、急変時等に在宅療養患者を入院させること。また、かかりつけ医が要請した2週間以内レスパイト入院にも対応すること。
- ☐ 在宅復帰支援（退院支援）担当者を配置すること。
- ☐ 在宅医療サポートセンターに登録するかかりつけ医の要請に応じて、訪問診療、往診又は訪問看護を実施すること。
- ☐ 在宅医療サポートセンターに登録するかかりつけ医からの要請に応じて、在宅療養患者の治療方針等に係る相談を実施すること。
- ☐ 在宅医療サポートセンターに対し、医療機能等の情報を提供すること。
- ☐ 在宅医療に関する研修を実施すること。
- ☐ その他、県の求めに応じて、在宅医療の推進に協力すること。

◆指定を受けると次のメリットがあります。

① 退院支援に配置する看護師のための研修の優先受講

県が実施する退院支援看護師を養成するための研修を、優先的に受講することができます。

② 看護師の特定行為研修受講支援

和歌山県立医科大学が実施する特定行為研修の受講に必要な経費に対し、県からの補助を受けることができます。

【対象経費】和歌山県立医科大学が実施する特定行為研修の共通科目の受講料

【補助率】10分の10 【基準額】看護師1人につき39万5千円

【問い合わせ先】

和歌山県福祉保健部健康局医務課地域医療班

(TEL) 073-441-2604

(FAX) 073-424-0425



地域密着型協力病院の指定状況について (令和6年8月現在)

	圏域	医療機関名
1	和歌山	和歌山生協病院
2		伏虎リハビリテーション病院
3		医療法人裕紫会中谷病院
4		宇都宮病院
5		医療法人杏林会 嶋病院
6		上山病院
7		堀口記念病院
8		稲田病院
9		医療法人曙会 和歌浦中央病院
10		医療法人 藤民病院
11		医療法人 橋本病院
12	(海南)	国保野上厚生総合病院
13		医療法人 恵友会 恵友病院

	圏域	医療機関名
14	那賀	名手病院
15		富田病院
16		貴志川リハビリテーション病院
17		医療法人南労会紀和病院
18		社会医療法人博寿会 山本病院
19	有田	済生会有田病院
20		西岡病院
21		有田市立病院
22	御坊	ひだか病院
23		北出病院
24	田辺	白浜はまゆう病院
25		田辺中央病院
26	新宮	那智勝浦町立温泉病院 (R6.7指定)

和歌山県地域密着型協力病院指定要領

(目的)

第1条 この要領は、和歌山県知事（以下「知事」という。）が在宅医療を推進するため、回復期機能病床を保有し、かかりつけ医からの要請に応じ急変時等に在宅療養患者を受け入れる後方支援機能の役割を担う地域密着型協力病院の指定に関し必要な事項を定めるものとする。

(指定要件)

第2条 地域密着型協力病院の指定要件は次のとおりとする。

- (1) 常勤の理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士がリハビリテーションを実施している地域包括ケア病床等の回復期機能病床を有する病院であること。
- (2) 各圏域に設置された在宅医療サポートセンターに後方支援病院として登録すること。
- (3) 在宅医療サポートセンターに登録するかかりつけ医からの要請に応じて、急変時等病状に応じて在宅療養患者を入院させること。
また、必要に応じてかかりつけ医からの要請に応じた2週間以内のレスパイト入院（介護する家族等が休息を取るための一時的入院）にも対応すること。
- (4) 患者が早期に在宅復帰できるよう、在宅復帰支援（退院支援）担当者を配置すること。
- (5) 在宅医療サポートセンターに登録するかかりつけ医からの要請に応じて、訪問診療、往診又は訪問看護を実施すること。
- (6) 在宅医療サポートセンターに登録するかかりつけ医からの要請に応じて、在宅療養患者の治療方針等に係る相談を実施すること。
- (7) 予め登録している病院の医療機能等の情報に変更があった場合、速やかに在宅医療サポートセンターに情報提供すること。
- (8) 市町村や関係機関の求めに応じて、在宅医療に関する研修を実施すること。
- (9) その他、県の求めに応じて、在宅医療の推進に協力すること。

(指定等)

第3条 指定を受けようとする医療機関は申請書（別記第1号様式）を知事に提出するものとする。

- 2 知事は、当該医療機関が第2条に定める指定要件を満たし、指定が適当と認めるときは、当該医療機関を地域密着型協力病院として指定する旨通知するものとする。

(実績報告)

第4条 指定を受けた医療機関は、当該年度の実績報告書（別記第2号様式）を翌年度の4月末日までに知事に提出するものとする。

(指定の辞退)

第5条 指定を受けた医療機関は、指定を辞退する場合は、指定辞退届（別記第3号様式）を知事に提出するものとする。

附 則

この要領は、平成28年9月5日から施行する。

附 則

この要領は、平成29年10月27日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和3年2月8日から施行する。

附 則

この要領は、令和6年6月6日から施行する。